
古部 賢一 Ken-ichi Furube, Oboe

東京芸術大学在学中の1991年、小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。1995年、アフィニス文化財団海外研修員としてドイツ国立ミュンヘン音楽大学大学院に留学。ハンブルク北ドイツ放送響、ベルリン・ドイツ響、シュツットガルト室内管などにも客演首席奏者として招かれる。ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、宮崎国際音楽祭、木曽音楽祭等の国内主要音楽祭に定期的に出演。エマニュエル・パユ、諏訪内晶子、櫻本大進ら国際的アーティストとの共演も数多く、厚い信頼を寄せられている。2014年には、ライナー・キュッヒル率いるウィーン・フィルメンバーと共演。塩谷哲 (Pf)、渡辺香津美、鈴木大介 (以上 Gt)、野坂恵璃 (箏)、米川敏子 (三弦) との共演など、ジャンルを超えた活動も展開。札幌大谷大学芸術学部音楽学科客員教授、東京音楽大学、相愛音楽大学非常勤講師。ソニー国際オーボエコンクール、日本音楽コンクールの審査員を務める。第10回出光音楽賞受賞。

(令和元年7月現在・転載禁止)